

(様式2)

教職員研究グループ活動状況報告書

代表者の所	姫路市立峰相小学校	研究グループ名	44
属・職・氏名	教諭 今田 健太郎	だんだんくらぶ	

研究テーマ分類番号 (16)

(1) 研究テーマ

「自分の思いや考えを持ち、伝え合う児童」の育成
～考えをまとめて伝え合う活動の充実をめざして～

(2) 研究経過及び具体的な取組

- 8月 5日 校内研修 国語
 - ・姫路市立旭陽小学校主幹教諭を招聘。国語科の授業づくりにおいて、指導と言語活動の一体化（目標ゴールと手段ルートの一体化）を重視した指導を心がける国語教育の今の流れや方向性について学んだ。
- 8月22日 校内研修 国語
 - ・兵庫県教育委員会 播磨西教育事務所スーパーティーチャーを招聘。説明文の特性や系統性を踏まえ、言葉にこだわる指導の必要性を学ぶ。国語の授業づくりについて、11月の研究授業「5年国語」を例に話し合った。
- 9月17日 研究授業「2年国語」単元名：神話・伝承を楽しんで読もう
 - ・日本で昔から言い伝えられている神話や伝承を聞いたり、読んだりしたことを、友達と発表し合ったりする活動を通して、「伝統的な言語文化」に触れることの楽しさを実感させる授業を行った。
- 10月29日 研究授業「3年国語」
 - 単元名：「サーカスのライオン」の感想をまとめて伝え合おう
 - ・場面ごとに読み取った主人公の気持ちの変化について、ペアトークを基本に自分の言葉で説明する活動を通して、「心の通い合う相手の存在の大きさや大切さ」を感じ取らせる授業を行った。
- 11月28日 研究授業「5年国語」単元名：森林ガイドブックをつくろう
 - ・題名の工夫や述べ方に注意して読み、友だちと考えを交換し合う中で、要旨を的確にまとめ、筆者の意図をとらえていく授業に取り組んだ。事後の研究討議では、兵庫県教育委員会 播磨西教育事務所スーパーティーチャーから、本時の授業の組み立て方や考え方、つけたい力等についてのご指導いただいた。また、よりよい授業づくりへのポイントや児童に考えさせるポイントについてのご教示いただいた。